

社会福祉法人ちひろ会

施設名 ぴっころ保育園

担当 高橋 初江・川崎 亜悠美

高橋 和恵・菅原 春美

令和 2 年リスクマネジメントに関する年間取り組み経過報告

1、ひやりはっとレポート

月	重点項目	取り組み内容・結果
R 元度 1 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動と休息、経過的な練習を！</li> <li>・感染症に負けない体力作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習と練習以外の時間のメリハリをつけて無理なく取り組めた…達成 (90%)</li> <li>・細目に手洗いうがいの声掛けや援助を行った。短時間でも外気浴を行い、体力作りに努めた…達成 (100%)</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬道は時間に余裕を持って登降園 (駐車場も凍っています)</li> <li>・生活習慣を整えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面凍結している事もあるので、余裕を持てるよう保護者にも声を掛けた…達成(90%)</li> <li>・睡眠時間が足りていない家庭に声を掛けるなどして取り組んだ…達成 (70%)</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お約束を守って転倒、衝突回避！</li> <li>・インフルエンザ予防に努めよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動前に約束事を確認し、意識出来るようにしたが、遊びに夢中になると守れない姿が見られた…継続 (60%)</li> <li>・外出後の手洗いうがいをし、細目に水分補給を行った…達成 (95%)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人混みを避けて、手洗いうがい咳エチケットに努めましょう</li> <li>・子どもたちと一緒に遊びを楽しもう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週末などは、特に気を付けるよう保護者に注意勧告し、咳が出ている子にはマスクを持参するよう呼び掛けた</li> <li>・子どもの気づきや発見を共有し、遊びに加わり共感できる場を持った</li> </ul>
R 2 度 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に留意して過ごそう</li> <li>・登降園は必ず親子で手をつなぎましょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園時の聞き取りや視診、検温を行い体調の把握をし、必要に応じて細目に様子を確認した…達成 (75%)</li> <li>・手をつないでいない親子には、声を掛け促した…達成 (70%)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に留意して過ごそう</li> <li>・登降園は必ず親子で手をつなぎましょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園時の聞き取りや視診、検温を行い体調に留意した…達成 (100%)</li> <li>・玄関で見送る際やつないでいない子には、その都度声を掛けた…達成 (60%)</li> </ul>

6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動や遊びの前にお約束をする</li> <li>・降園時は速やかに帰りましょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊ぶ前にはしてはいけない事を話し、みんなで確保する時間を設けた…達成（90%）</li> <li>・遊んでいるのを見かけた時は、保護者に直接声を掛けた…継続</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降園時は手をつなぎ、速やかに帰りましょう</li> <li>・衣服の調節や水分補給に気を付けよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降園時に声を掛けているが、持続せず直ぐに走ったり遊んだりしている…継続</li> <li>・個々の様子を見て、衣服の調節や水分補給を細目に行った…達成（90%）</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お盆中、感染症・水難事故・交通事故に気を付けよう</li> <li>・水分補給をして熱中症を防ごう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お盆休み前に声掛けを行い、注意の促しを行った…達成（100%）</li> <li>・水分の摂り過ぎに注意しながら、活動内容と休息のバランスに心がけた…達成（100%）</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外活動や運動会練習をする時は、水分補給をしっかりしましょう</li> <li>・休息と栄養を摂って、家族で感染症対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こまめに水分補給を行った。塩分も摂るようにした…達成（100%）</li> <li>・降園時や連休前などに伝え、対策を促した…達成（100%）</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外を歩く時のお約束を確認しよう</li> <li>・衣服の調節をして体調管理に努めましょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩前に散歩中の注意事項を伝え、3本指のお約束を実践した…達成（80%）</li> <li>・気温に合わせて調節や保護者への促し、活動内容に合わせた服装の呼び掛け…達成（100%）</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝、早起き、朝ご飯を食べて免疫力を上げよう。</li> <li>・身だしなみを整えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おたより帳やクラスだより等で、呼び掛けた…達成（60%）</li> <li>・鼻水が出ている子は細目に拭き取りをし、シャツが出ている子には、声掛けや援助を行った…達成（60%）</li> </ul>

#### 考察

・登降園に関する目標は、貼り出し方を工夫したり園だよりに掲載したり掲示方法も考慮し半年続けたが、達成率が上がらなかった。

・子どもより保護者の意識を高めるため、注意勧告を強化する。「自分の子どもを守りましょう」等

## 2、事故

月	打撲	擦過傷	噛みつき	その他
R元				
1 2	2	2	1	切創 1、鼻出血 1、口腔出血 1
1	9	5	0	裂傷 3、口腔出血 3、切創 3、鼻出血 1
2	2	5	0	切創 3、裂傷 1
3	4	1	0	切創 2、裂傷 1、鼻出血 1
R 2				
4	6	4	0	切創 4、鼻出血 5、口腔出血 3、裂傷 1
5	0	9	0	虫さされ(ハチ) 1、切創 1
6	0	4	0	口腔出血 1、切創 2、虫さされ(ハチ) 1、鼻出血 1
7	2	2	2	口腔出血 1
8	0	3	1	口腔出血 1、切創 2
9	3	7	4	口腔出血 3、鼻出血 1、裂傷 1
1 0	1	1	3	口腔出血 1、切創 1
1 1	7	5	3	鼻出血 1、切創 2、虫誤食 1
合計	3 6	4 8	1 4	切創 21、口腔出血 14、裂傷 7、鼻出血 10、虫さされ 2、虫誤食 1

(1) 曜日別【月(25件)火(36件)水(26件)木(36件)金(27件)土(4件)】

(2) 時間別【7:00~9:00(14件)9:00~12:00(101件)12:00~15:00(20件)  
15:00~17:00(12件)17:00~19:00(7件)】

(3) 月齢別【0歳児(23件)1歳児(34件)2歳児(30件)3歳児(21件)  
4歳児(27件)5歳児(19件)】

(4) 場所別【保育室(43件)遊戯室(49件)トイレ(3件)玄関(4件)園庭(27件)  
公園(9件)その他戸外(19件)その他(0件)】

(5) まとめと対策

### ・まとめ

擦過傷が多く、曜日は火曜・木曜が同数で多かった。昨年度は火曜より水曜の方が多かったが、今年度は水曜日に固定休日の家庭が多く見られ、火曜の方が多くなったようだ。場所は、①遊戯②室保育室③園庭の順に多かった。

また、時間帯では9:00~12:00(活動時間)が多く、月齢は1歳児と2歳児が多くなっていた。1歳児は歩行が不安定な状態で走り転倒や2歳児はかけっこの際に逆走や前方不注意で衝突等が多く見られた。

### ・対策

昨年の対策から“体力が有り余っている為、落ち着きが無く走り回るのはないか？”

と活動内容の見直しを促した”これにより、朝夕の合同保育時間には「走っても良いコーナー（場所）」を環境設定に加えたり、天気の良い日は1日1回戸外で開放的に遊ぶ時間を設けた事で少しずつ改善されて来ている。

### 3、今後の課題及び対策

- ・引き続き体を十分に動かせる時間や場所・活動内容など環境設定の工夫
- ・打撲や擦過傷の原因となる転倒や衝突を減らす為、活動前のお約束の徹底
- ・噛みつきを未然に防ぐ為の職員配置の見直しが必要だと感じている。